

ちょコツとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT 先進国国債利回り

【2019年11月25日～2019年11月29日】

日米国債利回りは週間で横ばい

- ◆週前半は米中貿易協議における不透明感を背景に、安全資産とされる国債が買われ利回りは低下しました。
- ◆週後半は好調な米経済指標を受けて米景気の底堅さが示され株価が続伸、国債は売られ（利回りは上昇）、日米の国債利回りは週間で横ばいでました。



(%)  日本10年国債利回り

(%)  フランス10年国債利回り



(注) データは2019年10月29日から2019年11月29日（日次）。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

1/2



ちょコツとマーケット

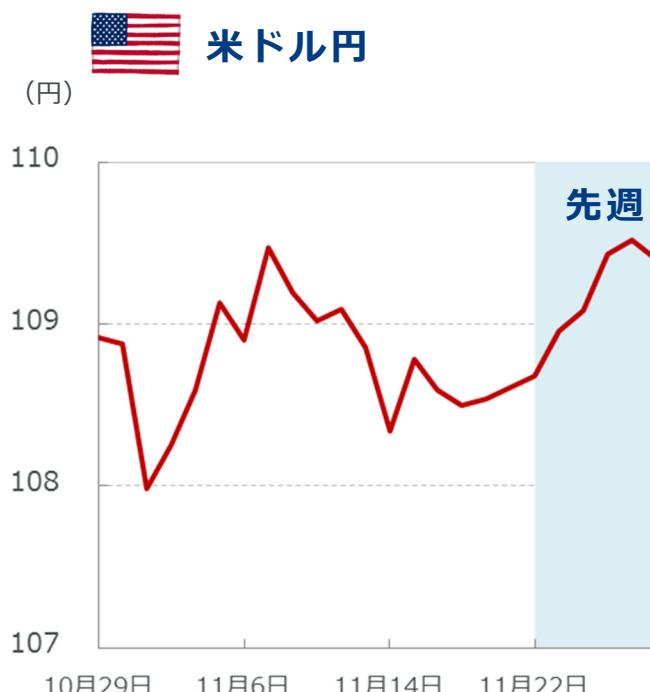
(先進国国債利回り・為替)

POINT 為替

【2019年11月25日～2019年11月29日】

円は対主要通貨で軟調

- ◆好調な米経済指標を背景に米景気の先行きに楽観的な見方が広がりました。これを見て投資家のリスク志向が強まり、円は対主要通貨で下落しました。
- ◆米国で香港人権法案が成立したことによって米中対立の懸念が浮上したものの、為替への影響は限定的でした。



(円) ユーロ円



(円) 豪ドル円



(注) データは2019年10月29日から2019年11月29日（日次）。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

2/2

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。



三井住友DSアセットマネジメント